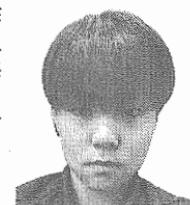


不動産学の魅力

明海大学 不動産学部

第39回



永 暖大
不動産学部3年

富士箱根伊豆国立公園は静岡、山側、山梨県富士吉田市にあり、広さ5000haで年間来場者数は200万人以上。アトラクションは40種類以上(FUJI-YAMA、ド・ドドンパ、え

が区域外)であった。国立公園では自然保護のため土地開発が制限され、世界遺産である富士山がある富士山地域

は自然保護のため開発制限が多い地域が多い。富士急ハイランドと富士サファリパークはいずれも富士山地域の普通地域の近くにある。富士急ハイランドでは、アトラクションのマンションなどは高い人気があるが、開発許可の困難性、色やデザイン、増改築の規制等のため、計画の

面積は12万1755ha。富士山地

域、箱根地域、伊豆半島地域、伊豆諸島地域があり、富士山地

域には観光や登山の拠点と

して様々な施設がある。主要な

利用拠点として、富士山の五合

目(吉田口、富士宮口など)、ビ

ジーセンター、宿泊施設、キャン

ピ場などがあり、環境省ホームページ

によれば、2020年10月~21年

9月までの利用者数は推計1577

万人で、日本の34ある国立公園中

トップである。ところで、富士山周

辺には富士急ハイランドと富士サ

ファリパークがある。

富士急ハイランドは富士山の北

山の南側、静岡県裾野市に位置し、

公園内ではアトラクションの入れ替

自然保護とのバランスが重要

【教員コメント】

日本の国立公園の特徴の一つに区

域内に民有地が多い点がある。自然

豊かな国立公園内の別荘やリゾート

ハイランドでは、アトラクションの

マンションなどは高い人気があろう

が、開発許可の困難性、色やデザイ

ン、増改築の規制等のため、計画の

際には事前の十分な調査が必要だ。

(浜島裕美)